おとなのこくごきょうしつ (9)

語りきかせのすすめ

「私はかつて古志郡森立峠のふもと、成願寺という山村に生まれ、昔話を聞いて育ちました」

長岡より愛をこめて「にいつ広報」に健筆をふるっておられる水沢謙一先生のことばです。

昔話をきいて育った。本を読んで育った。テレビを見て育った。

こう並べてみると、まさに隔世の感を深うし、昔を今に知るよしもがな、の心境になりますけれども、それにしても「昔話をきいて育った」は、まだ死語ではないはずです。女学校の頃のお友達に再会したような情緒が湧いてきませんか。

その水沢先生が、東蒲上川村へ講演と昔話採集に来村され、ひと夜わが校長住宅に宿られ、酒間に昔話の魅力を尽きることなく語ってくださった。

翌朝は早々、ずっと奥の部落へジープで出立された。私も同行ご案内をした。黒倉の清野という語りお婆さんを訪ねるのが目的である。

八十を越えたおばあさんのか細い声、とぎれがちの語りを先生は終始執心、体を倒してきいていらっしゃる。録音機がまわっているにもかかわらず、速記の手も走っていく。ぐっと体をお姿さんに近づけ「うんうん」と肯きながら「それから?」と次を引き出していかれる。語りは、体全体できくものだということを私は水沢先生から教えられた。

このおばあさんには、中学二年の清野淑麿という孫がいる。おばあちゃんは、夜毎この孫に「あったって」と切り出して語ってきかせたという。だから淑麿は即座に二十くらいの昔話が語られるという。

事実彼は、水沢先生とおばあちゃんの間に座して、おぼろげだったり、とぎれたり、こんがらがったりしたお姿さんを上手にたすけて話をつないでくれた。

私は「淑麿あさっての月曜朝会、お前に時間やるから昔話語れ」と頼んだ。

彼は「三枚の札」をはじめ三つの昔話を、三百名の中学生仲間たちに語ってきかせた。手振り身振りよろしく板についた語りだった。

驚いたことに、彼の話が拍手のうちに終わり「立派なものだなあ」と賞揚したら「俺も知ってる」と手があがり、ほとんど全員の中学生が昔話の保持者だということがわかった。

上川の奥部落であれば、当然、文化の谷間、日陰ではあろう。だが、祖母、母子へと、昔話が語り継がれている地域が現存するということは、何も事新しく伝承文化だ、民俗学だ、民間伝承だとひらきなおらなくとも、ごく自然に、親と子祖母と孫、あるいは「家族」というものの「あり様」を示してくれて快哉をいいたくなる。

新津に「読みきかせの会」がボランテア活動をしている。いいことだ。幼児教育で一番大切なものを一つ挙げよと聞かれると、私は寝る前に母が子に物語を読みきかせ語りきかせることだ、と即答する。それからかけ布団の上からポンポンと叩きおやすみという。

（須田英夫）

遺児手当振込みました

遺児手当の四月から七月分までの四か月分を七月二十日受給者の口座に振込みました。

福祉年金の支払いは十一日から

証書提出忘れずに

福祉年金（老齢、母子、障害）の八月期の支払い日が近づきました。

年金は、八月十一日から市内の各郵便局で支払いされます。受給者のみなさんは早目に受領してください。

なお、そのあと「年金証書」を郵便局に備えた箱に必ず投函してください。提出されないと昭和五十三年度分の年金を受けとることが、できなくなります。

今回は「現況届」の関係上、十八日までに受領してください。

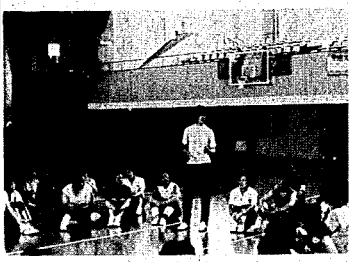
"交付されます"臨時生活給付金

該当者は申請を

このたび、在宅のお年寄りの方や身体の不自由な方、母子家庭の方などに、国の臨時生活福祉給付金として、一人あたり六千円が交付されることになりました。該当者の方には、ハガキで連絡して申請してもらい、八月中旬ごろ現金で支給される見込みです。

第一回目で申請されなかった方は、八月二十六日までに印鑑持参のうえ、社会福祉事務所へおいでください。

なお、このたびの特別減税を六千円以上受けられた方は、受給できません。



生沼さん、ママさんを特訓

先月の12日、ママさんバレーの技術アップにと、「婦人バレーボール技術講習会」が開かれました。

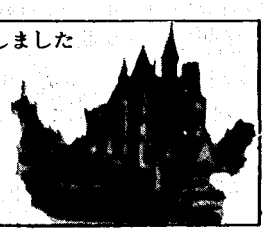
指導には、メキシコ、ミュンヘンのオリピックで活躍した生沼スミエさんがあたられ、参加した70人あまりのママさんたちを、半日〝特訓〟。みなさん心地よい汗を流しました。

お買物、ご用命は市内で

《新発売》 にいつのふるさと"幸清水"を新しい感覚で開発しました

幸清水 1ヶ100円

小豆をフレッシュバターで焼いたケーキです
抹茶の香りのするケーキです
冷蔵庫で冷たくしてめしあがるとおいしいです
ホイルで焼いたため日持のよいケーキです



にいつ

Cake & Coffee OSAKAYA オーサカヤ

本町2 TEL 2—0112